

2020年春スタディアブロードプログラム/SAP一覧

別紙1

テーマ	プログラム名 派遣先	派遣人数	プログラム期間(渡航日・帰国日を含む)	難易度 ☆英語運用力 ★異文化適応力	滞在形態	参加費用(自己負担金額) ◆大学からの経済的援助 ◆奨学金	現地研修内容(予定)
海外初心者向け	1. カナダで学ぶ英語と文化体験 カナダ ウオータールー大学	23	3月1日～3月30日 (4週間)	☆★	ホームステイ(一家庭に東北大生1人滞在予定) 3食付	30～35万円程度 (内訳:受講料、航空券、滞在費、空港送迎費、海外旅行保険、ウオータールー大学学生保険、eTA申請料等) *現地交通費は別途かかる ◆受講料の一部は大学負担 ◆8万円の奨学金支給予定	・日常的に必要な英語力を強化するための研修 ・英語イマージョン教育を通じてカナダ文化について学ぶ授業 ・現地学生やホストファミリーとの交流の機会がある ・ナイアガラの滝やトロントへのフィールドトリップなど、課外体験の機会がある (東北大生の他に国内他大学の学生も参加予定。海外学生は若干名参加。)
にテーマ取り学習組	2. インドネシアで挑戦するインターンシップ インドネシア インドネシア大学	15	2月23日～3月22日 (4週間)	☆☆★★★	キャンパス内ゲストハウス(2名1室) 朝食付	25～30万円程度 (内訳:受講料、航空券、滞在費、空港送迎費、海外旅行保険等) *昼・夕食代、現地交通費は別途かかる ◆受講料の一部は大学負担 ◆7万円の奨学金支給予定	・インドネシアのトップクラスの総合大学での研修 ・アジアの中でも経済成長が進み、日系企業も多く進出しているインドネシアで実践的に学ぶ ・優秀なインドネシア大学の学生たちと協働でイオン・インドネシアのインターンシップに挑戦 ・インドネシア大学の学生と密な学生交流 ・インドネシアの文化や社会、宗教、ビジネスについて英語で学ぶ ・基礎的なインドネシア語を実践的な形で学ぶ
実践的な英語力の向上を目指す	3. ニューヨークで学ぶ実践英語 米国 ニューヨーク州立大学オールバニー校	24	2月15日～3月15日 (4週間)	☆★	ホームステイ(一家庭に東北大生2人滞在予定※) 2食付(朝食、夕食) ※一家庭に1人滞在中の場合もあり	35～40万円程度 (内訳:受講料、航空券、滞在費、海外旅行保険、オールバニー校学生保険、教科書費用、ESTA申請料等) *昼食代、現地交通費は別途かかる ◆プログラム費の一部は大学負担 ◆8万円の奨学金支給予定	・ニューヨーク州の州都、オールバニーにある総合大学の付属語学学校で英語を学ぶ ・日常的に必要な英語力を強化するための研修 ・7つのレベルに分かれたReading/Writing、Listening/Speakingの授業を週16時間履修 ・現地学生と交流できるConversation ClubやReading Theaterを通して実践的な英語を学ぶ ・東北大生のために開発されたミニレクチャー授業を通してアメリカ文化等についても学ぶ ・フィールドトリップや課外体験の機会も提供
	4. イギリス・ヨークで学ぶ英語と文化 英国 ヨーク大学	24	2月22日～3月22日 (4週間)	☆☆★	ホームステイ(一家庭に東北大学生1人滞在予定) 2食付(休日は3食付)	30～35万円程度 (内訳:受講料、航空券、滞在費、空港送迎費、海外旅行保険、IELTS受験料等) *昼食代(平日)、現地交通費は別途かかる ◆受講料の一部は大学負担 ◆8万円の奨学金支給予定	・基礎から実践的なレベルまで高められるよう、集中して英語を学ぶ ・プレゼンテーションのスキルやライティングの力を伸ばすことができる ・授業やホームステイを通じ、語学だけでなくイギリス文化やEmployabilityについても学ぶ ・イギリスに留学する際必要となるIELTSの受験対策と現地でのIELTS受験により、研修成果を確認するとともに、帰国後の交換留学につなげる ・授業と関連のあるフィールドトリップの予定あり ・ヨーク大学で日本語を学ぶ現地の学生との交流の機会がある
	5. ロッキー山脈の麓コロラド州デンバーで学ぶ実践英語 米国 デンバー大学	24	2月15日～3月8日 (3週間)	☆～☆☆★★★	ホテル(2名1室) 朝食付(平日は朝食、昼食付)	35～40万円程度 (内訳:受講料、航空券、滞在費、空港送迎費、海外旅行保険、ESTA申請料等) *昼食代(休日)、夕食代(平日・休日)、現地交通費(宿泊先から大学への通学費は3週間で\$140程度)は別途かかる ◆受講料の一部は大学負担 ◆8万円の奨学金支給予定	・ロッキー山脈地域の最古の大学での研修 ・教室の「語学学習」で英語スキルを習得し、コロラド州デンバーの文化やビジネスのサイトの「体験学習」で習得した英語スキルを実践 ・英語のアウトプットスキル(話す・書く)の向上 ・デンバー大学の様々な学生(日本語、ビジネス、アントレプレナー、テクノロジー専攻の学生)との交流 ・デンバー大学の日本語・日本文化科目の履修学生と渡航前の事前研修から交流を開始
	6. オーストラリアで学ぶ実践英語 オーストラリア ニューサウスウェールズ大学(UNSW)	30	2月8日～3月16日 (5週間)	☆～☆☆☆★	ホームステイ(一家庭に東北大学生1人滞在予定) 2食付(休日は3食付)	36～41万円程度 (内訳:受講料、航空券、滞在費、空港送迎費、海外旅行保険、ETAS申請料等) *昼食代(平日)、現地交通費は別途かかる ◆受講料の一部は大学負担 ◆14万円の奨学金支給予定(7万円を2回支給)	・オーストラリア有数の都市、シドニーにある総合大学の付属語学学校で5週間じっくりと英語を学ぶ ・英語圏の大学で学習する準備となる実践的な英語力のトレーニング ・自身のレベルに合ったクラスで学ぶことができる語学研修 ・英語による生活に必要な実践的なコミュニケーションをする機会 ・多言語・多文化環境で異文化理解を深める機会 ・現地学生と様々なイベントを通しての交流
	7. イギリス・シェフィールドで学ぶ実践英語 英国 シェフィールド大学	20	2月7日～3月8日 (4週間)	☆～☆☆☆★	ホームステイ(一家庭に東北大学生1人滞在予定) 2食付	26～31万円程度 (内訳:受講料、航空券、滞在費、空港送迎費、海外旅行保険等) *昼食代(平日)、現地交通費は別途かかる ◆受講料の一部は大学負担 ◆8万円の奨学金支給予定	・イングランド北部にあるイングランド4番目の都市シェフィールドにある総合大学の付属語学学校で、世界各地から集まる留学生と共に英語を学ぶ ・自身のレベルにあったクラスで英語の4スキル(読む、聞く、書く、話す)をペアワークやグループワークをとおして学ぶ ・多国籍の学生と学ぶことで、授業中・授業後の課外活動で国際交流をする機会がある ・多国籍の学生と一緒に参加するフィールドトリップの予定あり ・Student Union企画の課外活動が予定されており、シェフィールド大学の学生とも交流ができる ・1家族に日本人1名の割合でホームステイをし、生活の中で自身の英語力を試し、イギリス文化に触れることができる
	8. カリフォルニアで学ぶ実践英語 米国 カリフォルニア大学サンディエゴ校(UCSD)	20	2月29日～3月28日 (4週間)	☆～☆☆☆★	短期滞在シェアアパート(複数名で一部屋に滞在) 食事なし(自炊等)	34～39万円程度 (内訳:受講料、航空券、滞在費、空港送迎費、海外旅行保険、UCSD学生保険、ESTA申請料等) *食費、現地交通費は別途かかる ◆受講料の一部は大学負担 ◆8万円の奨学金支給予定	・カリフォルニア南部、メキシコに隣接する都市・サンディエゴにある名門UCサンディエゴ校の付属語学学校で英語を学ぶ ・語学研修では自身のレベルに合ったクラスで学ぶことができ、文法や語彙学習を含めた英会話スキル向上とアメリカ文化理解を目指す ・課外では授業に関連した文化的なサイトビジット、ゲストスピーカーの講演などがある ・現地学生によるConversation Leaderとの会話を通して、実用的な英語表現を学ぶ ・留学生向けのシェアアパートに滞在し、毎日の生活そのものを国際交流の場とすることができる

*時期により航空運賃に変動の可能性があるほか、為替レートの変動により、現地滞在費が上記記載金額を上回る可能性があります。
*大学院学生の場合、受講料は全額自己負担となります。
*奨学金は、外国人留学生(在留資格が「永住」の場合を除く)は受給できません。
*非正規学生は申込みできません。
*難易度は、星の数が多いほど高い英語運用能力(☆～☆☆☆☆)・異文化適応力(★～★★★★)が求められることを表しています。
*語学研修は、日本人学生のみでの実施となる場合があります。
*フライトの時刻によっては、前泊・後泊が必要となる場合がありますので、渡航日前日や帰国日翌日の予定も事前によくご確認ください。
*上記内容は、予告なく変更される可能性があります。予めご了承ください。

SAP概要
説明動画



SAP応募方法
説明動画

